

Fax ガイド

FAX 番号を入力、もしくはショートカット番号やアドレス帳を使用して FAX を送信することができます。

プリンタコントロールパネルを使用して FAX を送信する

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。

- 3 ホーム画面から[FAX]をタッチします。

- 4 FAX 番号またはショートカットを入力します。

メモ: 受信者を追加するには、[次の番号] をタッチして受信者の電話番号またはショートカット番号を入力するか、アドレス帳を検索します。

- 5 [FAX]をタッチします。

コンピュータを使用して FAX を送信する

プリンタドライバの FAX オプションでは、印刷ジョブをプリンタに送信でき、ジョブが FAX として送信されます。FAX オプションは通常の FAX 機として動作しますが、プリンタコントロールパネルではなく、プリンタドライバによって制御されます。

- 1 ドキュメントを開いている状態で、[ファイル] > [印刷]をクリックします。

- 2 プリンタを選択し、以下の順に進みます。

[プロパティ] > [FAX] タブ > [FAX を有効にする]

- 3 [FAX 番号]フィールドに、宛先の FAX 番号を 1 件以上入力します。

メモ: FAX 番号は、電話帳機能を使用するか、手動で入力できます。

- 4 必要に応じて、[外線発信番号]フィールドにプレフィックスを入力します。

- 5 該当する用紙サイズと用紙の向きを選択します。

- 6 FAX に送付状を含める場合は、[FAX に送付状を含める]を選択し、該当する情報を入力します。

- 7 [OK]をクリックします。

メモ:

- FAX オプションは、PostScript ドライバまたはユニバーサル FAX ドライバでのみ使用できます。これらのドライバのインストールについては、ソフトウェアおよびドキュメント CD を参照してください。
- FAX オプションを使用する前に、[設定]タブの PostScript ドライバで構成し、有効にする必要があります。
- [FAX 送信前に必ず設定を表示する]チェックボックスがオンになっている場合、FAX を送信する前に、宛先情報を確認するメッセージが表示されます。このチェックボックスがオフの場合、[FAX]タブの[OK]をクリックしたときに、キューで待機している原稿が自動的に FAX として送信されます。

ショートカット番号を使用して Fax を送信する

Fax ショートカットは、電話機や Fax 機のスピードダイヤル番号のようなものです。ショートカット番号(1 ~ 99999)には、1 件以上の受信者を含めることができます。

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 プリンタコントロールパネルから # を押し、キーボードを使用してショートカット番号を入力します。
- 4 [Fax(Fax It)]をタッチします。

アドレス帳を使用して FAX を送信する

アドレス帳では、ブックマークおよびネットワークディレクトリサーバーを検索できます。アドレス帳機能を有効にする方法については、システムサポート担当者にお問い合わせください。

- 1 オリジナル原稿を、表を上にして原稿の短い辺から先に ADF トレイに差し込む、もしくは表を下にして原稿台ガラスの上に置きます。

メモ:

- はがき、写真、小さいもの、OHP フィルム、感光紙、薄い用紙(雑誌の切り抜きなど)は ADF トレイにセットしないでください。このような用紙は原稿台ガラスにセットしてください。
- 用紙が正しくセットされると、ADF インジケータランプが点灯します。

- 2 原稿を ADF トレイにセットする場合は、用紙ガイドを調整します。
- 3 ホーム画面から、次のメニューを選択します。

[FAX] >  > 受信者の名前を入力 > [検索]

メモ: 一度に検索できる名前は 1 件のみです。

- 4 受信者の名前をタッチし、[FAX]をタッチします。

FAX オプションについて

解像度

このオプションを使用すると、Fax の出力品質を調整できます。画像解像度を大きくすると、ファイルサイズが大きくなるとともに、原稿のスキャンに必要な時間が長くなります。画像の解像度を低くすると、ファイルサイズが小さくなります。

以下の値から選択します。

- 標準—ほとんどの原稿を Fax 送信するときに使用します。
- ファイン 200 dpi—小さい印刷の原稿を Fax 送信するときに使用します。
- スーパーファイン 300 dpi—詳細な原稿を Fax 送信するときに使用します。

濃さ

このオプションでは、原稿を基準にして、Fax の濃度を調整します。

ページ設定

このオプションを使用すると、次を設定できます。

- [印刷面(両面印刷)]-原稿が片面印刷(ページの片面に印刷)または両面印刷(ページの両面に印刷)のどちらであるかを指定します。FAX に含めるスキャンの対象も指定します。
- [用紙の向き]-原稿の向きを指定して、[印刷面(両面印刷)]と[綴じ]を用紙の向きに合わせて変更します。
- [綴じ]-原稿の綴じ方(長辺綴じまたは短辺綴じ)を指定します。

内容

このオプションを使用すると、原稿のタイプとソースを設定できます。

以下の内容タイプから選択します。

- [グラフィックス]-原稿の大半を、円グラフ、棒グラフ、アニメーションなど、ビジネスタイプの図表が占めます。
- [写真]-原稿の大半を写真や画像が占めます。
- [文字]-原稿の大半をテキストまたは線画が占めます。
- [文字/写真]-原稿にテキスト、図表、および写真が混在します。

以下の内容ソースから選択します。

- [モノクロレーザー]-原稿がモノクロレーザープリンタで印刷されています。
- [カラーレーザー]-原稿がカラーレーザープリンタで印刷されます。
- [インクジェット]-原稿がインクジェットプリンタで印刷されます。
- [雑誌]-原稿が雑誌です。
- [新聞]-原稿が新聞です。
- [その他]-原稿が別のプリンタや詳細不明のプリンタで印刷されています。
- [写真/フィルム]-原稿がフィルム写真です。
- [出版物]-原稿が印刷機で印刷されています。

カラー

このオプションを使用すると、スキャンした画像の出力をカラーまたはモノクロに設定できます。

遅延送信

このオプションにより FAX を時刻、日付を遅らせて送信することができます。

スキャンプレビュー

このオプションでは、FAX に添付する前に、画像の最初のページを表示します。最初のページがスキャンされると、スキャンが停止して、プレビュー画像が表示されます。

メモ: このオプションが表示されるのは、動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

詳細オプションの使用

以下の設定から選択します。

- **スキャンの傾き補正**—このオプションでは、ADFトレイから受信したときに、少し歪んだスキャン画像を真っ直ぐにできます。
- **イメージ詳細設定**—Fax を送信する前に、[背景削除]、[カラーバランス]、[カラードロップアウト]、[コントラスト]、[左右反転]、[ネガ]、[端までスキャン]、[シャドウ細部]、[シャープネス]、および [色温度] 設定を調整します。
- **カスタムジョブ**—複数のスキャンジョブを単一のジョブに集約します。

メモ: このオプションが表示されるのは、フォーマットされ動作するプリンタハードディスクが取り付けられている場合に限定されます。

- **フチ消去**—原稿のフチの周り付近にある汚れやマークを消去します。原稿の四辺すべてで領域を均等に消去することも、特定のフチの領域を選択して消去することも可能です。[フチ消去] では、選択した領域内のすべての情報が消去され、そのスキャン部分には何も残りません。
- **送信ログ**—送信ログまたは送信エラーログを印刷します。